

シークレットリトリート@エジプト 旅の詳細スケジュール

1日目：4月25日（木）－カイロ到着/ウェルカムディナー

カイロ空港到着。豪華なメナ・ハウスホテルへのご案内します。オリエンテーションと夕食。

メナハウスホテル泊(夕食)

2日目：4月26日（金）－ギザ/スフィンクス/サッカラ

神秘の守護者であるスフィンクスの足元で、プライベートな朝の儀式（天命の鍵を受け取る儀式）からスピリチュアルな旅を始めます。ギザのピラミッドを探検し、現存する唯一の古代七不思議を直に体験します。この古代の地との初めての接触は、きっと驚きに満ちたものとなるでしょう。午後には、豪華なバスでサッカラに移動します。サッカラでは最古のピラミッドである、ジョセル王の階段ピラミッドや、音と癒しの神殿を訪問します。サッカラは、第三王朝時代に大祭司、宰相と建築家であったインホテップにより設計されました。この壮大な場所にはその他の古代王朝の墓も含まれており、その中には、『死海の書』のモデルとなったピラミッドテキストもあり、知られている中で最古の象形文字もそこに描かれています。

メナハウスホテル泊（朝食、昼食）

3日目：4月27日（土）－カイロ博物館 / 空路アスワンへ

カイロのエジプト考古学博物館を訪問。そこでは、司祭王、女王、書記官やヒーラーたちの霊的遺産が展示されています。博物館には、ツタンカーメンの墓からのものも含めた12万点以上にも及ぶエジプト美術品や展示品が保存されています。その後カイロ空港からアスワンに飛び、豪華なプライベートヨット、アフアンディナ号船にチェックインします。

アフアンディナ船内泊（朝食、昼食）

4日目：4月28日（日）－アフアンディナ / エレファンティネ島

午前中は自由行動。午後は、神話的起源のあるナイル川やエジプトの後期王朝のヌビア王と王妃の家を見学し、美しいクルーズ船アフアンディナ号に乗り込みます。帆船ファルーカで、エレファンティネ島への航海を楽しみ、考古学的模索の結果明らかになった時間の層をくぐりながら、散策します。島のクヌム神殿では、イニシエーションとアフアメーションを行います。

アフアンディナ船内泊（朝食、昼食、夕食）

5日目：4月29日（月）－ アスワン

アスワンでゆったりと過ごします。アスワンのマーケットやバザールを探検し、すばらしい植物園を散歩したり、のんびりと船上でリラックスしたりして過ごしましょう。

アフンディナ船内泊（朝食、昼食、夕食）

6日目：4月30日（火）－ フィラエ / イシス神殿 / コムオンボへの航行

フィラエ島で、女神イシスの祝福を受けるために、イシス神殿に立ち寄ります。この島は、エジプト、ギリシャ、ローマの3大文明の融合を表しています。究極の聖域であるイシス神殿の神聖な間では、イシスの存在を体感できるでしょう。コムオンボへの航路中には、デッキで集まりお互いの体験をシェアし合ったり、あなたが受け取った愛と叡智とパワーについてシェアします。

アフンディナ船内泊（朝食、昼食、夕食）

7日目：5月1日（水）－ コム・オンボ / 航路エドフへ

コムオンボで、エジプト唯一の二重神殿を訪れます。川岸と、広がる砂漠の砂との間に立つこのドラマチックな神殿は、二神に捧げられました。一強さ、不屈の精神、豊饒と再生を司るワニの神・ソベック神、そしてイシスとオシリスの息子で鷹の頭を持つホルス神です。明/暗、陰/陽、意識/無意識の二面性が、この古代の空間でははっきりとしています。コム・オンボで最もパワフルな場所の一つは、ホルス/ソベック、光/闇に捧げられる『シート・オブ・ニユートラティ（中立の座）』で、神殿の中心線上に正確に配置されています。夜は、エドフの近くに停泊します。

アフンディナ船内泊（朝食、昼食、夕食）

8日目：5月2日（木）－ エドフ / ナイル航行

午前にエドフと、エジプト内で最も美しい状態で保存されているホルス神殿を訪問します。神殿一帯に近づくにつれ、広大な中庭、そびえ立つ柱の数々や、高い天井などの巨大さに気づくでしょう。ホルス神殿の側室は古代儀式のさまざまなモノを示しています。例えば治療室、香水製造室、歌手のための部屋など。生命の家と呼ばれる部屋は、季節ごとや日々の儀式で使用される神聖な文書のすべてを格納していました。ホルス神は、より高いビジョンと明晰性に関わっています。ホルスの目は、その神話やパワーとの関わりがあります。左目は月。直感的で、女性的なエネルギーを表しています。右目は太陽であり、男性性、行動、陽のエネルギーに関連しています。両方とも、真の力には必要です。エネルギーを受け取るプライベートな集まりの中で、私たちの内側の月と太陽のエネルギーのバランスを取り、より高い視点を体験するために、全感覚を呼び覚まします。昼食後には、エスナへと帆を進めます。

アフンディナ船内泊（朝食、昼食、夕食）

9日目：5月3日（金） - ルクソール/カルナック神殿へエスナからの航行

エスナからルクソールへの航行の一日となります。

お昼過ぎに、壮大なカルナック神殿を訪問します。カルナックはエジプト最大の神殿複合体で、非常に特別な場所です。アメン神およびムト神に捧げられています。中に入り、約3.2キロほど離れた距離に位置するルクソール神殿とカルナックの間をつないでいる、羊の頭を持つスフィンクスの列の間を歩みます。カルナックの聖池も訪問し、浄化を願い、意識の目の中で、あなたの意図を湖の中に置きましょう。

本堂の外側には、女神セキメットと彼女の配偶者プタハ、そして息子のネフェルトウムに捧げられた小さな礼拝堂があります。女神セキメットは、思いやりと勇気を司る雌獅子の女神です。彼女は女性性の炎と、破壊による癒しに関わっています。有名なヒーラーであり、魔術や、不均衡を負かす能力で知られています。この女神を崇める強力な儀式を執り行い、本当の自分になるための勇気を受け取りましょう。

アフンディナ船内泊（朝食、昼食、夕食）

10日目：5月4日（土） - デンデラ/アビドス

午前デンデラに向かい、豊かさ、愛と喜びを司るハトホル神に捧げられる神殿を訪問します。この神殿には、エジプトの起源を想起させる黄道12宮天井が築かれています。ハトホルの神官や女司祭が数千年も前に集い、祝った屋上で、自分の運命へと再びつながります。次に北に進み、オシリスと九柱の神々（エンネアド）に捧げられるアビドス神殿を訪れます。この神殿は、地球上で最高のパワーを有する場所の一つで、最古のオシリオンの神殿にも隣接しています。ここはエジプトの神殿の中でも最も美しい浮き彫りを有する、セティ1世によって建てられた最近の神殿も含まれています。

アフンディナ船内泊。（朝食、昼食、夕食）

11日目：5月5日（日） - 川の西岸

午前中に、女性ファラオのハトシェプスト女王葬祭殿で日の出の巡礼を行います。そして、ナイル川の西岸のテーベのネクロポリスを訪れます。この西岸では、光と闇を知るための書、闇の世界について書かれている書、洞窟の書や、夜の時間を支配し指定するなど、神聖なる変化のための文書が刻まれているファラオの墓があります。ここにはツタンカーメンの墓を始め、ラムセス3世と7世、セティ1世、トメス3世やその他多くの墓があります。そして、メディネットハブのラムセス3世の葬祭殿とメムノンの巨像を見にいけます。

アフンディナ船内泊。（朝食、昼食、夕食）

12日目：5月6日（月） - ルクソール神殿 / カイロ

午前中には、ルクソール神殿に訪問し、人体の素晴らしさを体験します。この神殿は人間の身体のように作られていることが分かります。外層は足を表しており、頭の部分を示す最も神聖な奥の間へと移動して行きます。ここでは身体のヒーリングに焦点を当てるのに最適な場所です。この神殿の身体の中を歩く際に、体がどう感じるかに注目し、輝く健康状態を思い出して下さい。眠っているあなたの部分を目覚めさせ、神聖なコードをアクティブにして、内なる光を灯します。ルクソールでは自由行動になります。夜カイロに向けて飛び、ル・メリディアン・ピラミズ・ホテルにチェックインします。

メナハウスホテル泊

13日目：5月7日（火） - 大ピラミッド / お別れディナー（朝食、夕食）

午前には特別に大ピラミッド内部の王の間を訪問し、究極のイニシエーション（永遠の復活とワネスへの統合）を行います。ここでは、過去の来訪者、未来の来訪者、そして私たち自身の人生のストーリーをつなぎ、私たちが体験したすべてを統合して、永遠の今ここに存在する至福を受け取ります。最後の夜の夕食会。エジプトでの経験をシェアしましょう。

メナハウスホテル泊（朝食、夕食）

※モデル便利用の方は、夕食会後に帰国のご準備をしていただき、8日深夜0時にホテル出発となります。

14日目：5月8日（水） - エジプト出発 カイロ空港から飛び立ちます。

*** オプションのお申し込みの方は、シナイ山へと出発します。**

プライベート車でシナイ山へと向かいます。聖カタリーナ修道院を訪問します。午後はゆっくり時間を過ごし、夜明け前にシナイ山へとラクダで向かいます。ご来光を迎えます。

15日目：5月9日（木） - シナイ山の散策

シナイ山を散策してゆっくり時間を過ごし、モーゼの岩やモーゼのエネルギーを受け取るワークを行います。

16日目：5月10日（金） - シナイ山からカイロへ

メナハウスホテル泊

17日目：5月11日（土） - エジプト出発 カイロ空港から飛び立ちます。